

# KDDIのSDGs説明会2020



2020年12月3日



# 本日のタイムテーブル

	時間		内容	登壇者
1	10:00～10:05	5分	開会のご挨拶、登壇者の紹介	IR室長 本郷 郁子
2	10:05～10:20	15分	「KDDI Sustainable Action」	代表取締役執行役員副社長 村本 伸一
3	10:20～10:35	15分	ニューノーマル時代の変革	執行役員 コーポレート統括本部 人事本部長 白岩 徹
通信事業を通じた社会貢献				
4	10:35～10:50	15分	5Gによる社会貢献（KDDI Accelerate 5.0） 災害に強い5Gを含めたネットワーク	執行役員 技術統括本部 技術企画本部副本部長 前田 大輔
5	10:50～11:00	10分	KDDIの災害対策	理事 コーポレート統括本部 総務本部長 田中 稔
	11:00～11:05	5分	質疑応答準備	
6	11:05～11:40	35分	質疑応答	登壇者に加え サステナビリティ推進室長 中村玲子
7	11:40～11:45	5分	閉会ご挨拶	IR室長 本郷 郁子

# KDDI Sustainable Action

代表取締役執行役員副社長  
村本 伸一



## 社会の持続的な成長に向けてさらなる貢献を目指す

1985年



第二電電発足

<創業の精神>  
日本の電話を安くする

2000年10月



<企業理念>  
豊かなコミュニケーション  
社会の発展に貢献する

2020年10月



<目指す姿>  
社会の持続的な成長に  
貢献する会社



## 社会とともに持続的な成長を目指す

中期経営計画（20.3期-22.3期）

全体フレーム



### 企業理念

KDDIグループは、全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、  
お客様の期待を超える感動をお届けすることにより、  
豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。

### 目指す姿

- ・お客様に一番身近に感じてもらえる会社
- ・ワクワクを提案し続ける会社
- ・社会の持続的な成長に貢献する会社

## 2030年を見据えた「つなぐチカラ」と「8つの社会課題領域」

### KDDIのマテリアリティ

社会課題に対するKDDIの「重要課題」

	安全で強靭な情報通信 社会の構築
	情報セキュリティの確保と プライバシーの保護
	ICTを通じた心豊かな暮らし の実現
	多様な人財の育成と働きがい のある労働環境の実現
	人権尊重と公正な事業活動 の推進
	エネルギー効率の向上と 資源循環の達成



### KDDI Sustainable Action

私たちの「つなぐチカラ」は、未来のためにある。



2020年5月に策定



KDDIの「つなぐ」仕事は、遠く離れた場所を回線でつなぐというだけではない。  
私たちの「つなぐチカラ」は、未来のためにある。



## 命をつなぐ

### ◆ 災害対策・通信基盤の強靭化

陸海空からの万全な復旧・支援体制整備



つなぐ×かえる  
PROJECT  
NTT KDDI

### ◆ 地球環境の保全

＜中期目標＞

2030年度のKDDI単体（国内）の  
CO2排出量を2013年度比で7%削減



＜長期目標＞

2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指す





## 暮らしをつなぐ

### ◆地方・都市の持続的発展



#### 地方自治体との推進



Te to Te



### ◆次世代の育成



#### パートナーと連携した起業家育成支援



#### 学習支援 教育環境のDX サポート

©英会話イーオン



# 社会課題に対する目標と取り組み

## 心をつなぐ

### ◆安心で豊かなデジタル社会構築

#### 「スマホ決済・金融」

au PAYを中心とした  
スマートマネー構想



#### 「スマホ de 防災リテラシー」



第6回ジャパン・レジリエンス・アワード  
(強靭化大賞) 最優秀賞受賞

#### スマホ・ケータイ 安全教室



### ◆多様性の尊重

#### 女性活躍推進



#### LGBTの取組み





# 2030年を見据えて

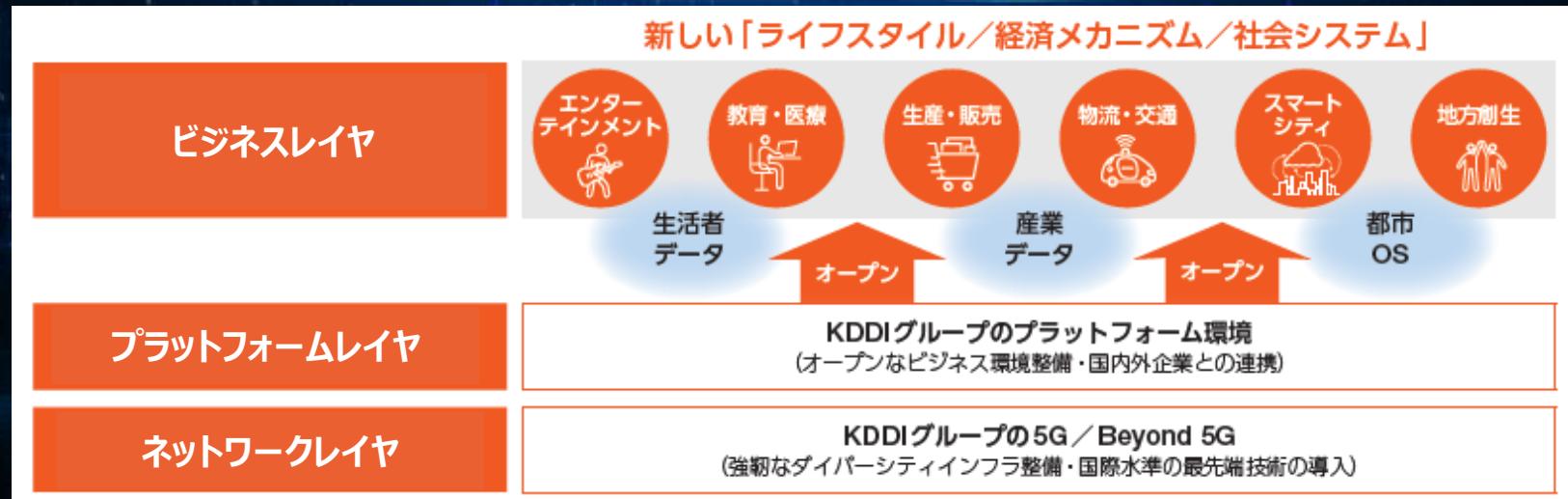
10

## Society 5.0の実現を目指し、KDDI Accelerate 5.0を策定



5Gを中心に7つのテクノロジーと3つのレイヤでSociety 5.0を加速

## 3つのレイヤの進化が新たなライフスタイル・経済メカニズム・社会システムを創造



国内通信のダイバーシティとオープンなプラットフォーム環境を整備



# 経営基盤強化の取り組み

## コロナ禍において、デジタル化・DXによるビジネス変革が加速 当社は7月に社内変革を発表

### 日本企業の共通課題

ビジネスモデルの変革が求められるなか…

社員の高齢化

若手・IT人財の採用難

人事制度の見直し

真の働き方改革

コロナ禍で、ビジネス変革が加速

### 当社の対応と変革目的

20年7月プレス発表  
「New Normal時代の新たな働き方」

1

KDDIグループのアセットをフル活用  
社員が存分に能力を発揮できる環境

2

自律的なキャリア形成支援  
市場価値に基づく待遇

社内外の優秀人財を惹きつけ、  
エンゲージメント向上



## 三本柱の変革

### KDDI 新働き方宣言

場所や時間に  
とらわれず  
成果を出す働き方  
の実現へ

### KDDI版 ジョブ型人事制度

職務を明確化し、  
成果で評価する  
KDDI版ジョブ型へ

### 社内DX

テレワークと出社に  
によるハイブリッドな  
働き方を実現する  
IT・オフィス改革

激変する環境に対応しうる経営基盤を構築



## 財務・非財務両面の取組みにより企業価値最大化を目指す



## 社会の持続的な成長に貢献する会社を目指す

- ✓ 2030年を見据え、「KDDI Sustainable Action」を推進
- ✓ Society 5.0の実現を目指し、KDDI Accelerate 5.0を策定
- ✓ 「KDDI 新働き方宣言」「KDDI版 ジョブ型人事制度」「社内DX」の三本柱の変革を推進

*Tomorrow, Together*



おもしろいほうの未来へ。



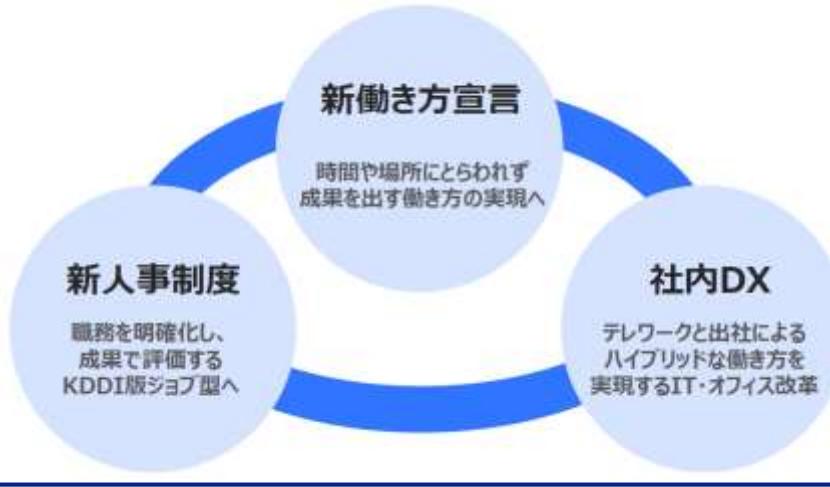
# ニューノーマル時代の変革

執行役員 コーポレート統括本部  
人事本部長 白岩 徹

## 中期経営計画（20.3期-22.3期） 全体フレーム



## 三本柱の変革



激変する環境に対応しうる経営基盤を構築

# 新しい働き方～テレワーク取り組みの歩み～

20

## 4月：在宅勤務制度

仕事と育児・介護の両立支援の就労環境整備。  
対象者は東京地区の育児  
介護の事情を持つ社員：5名  
専用PC・通信カード貸与にて  
社内サーバへ接続。



2005

## テレワーク利活用 拡充に向け環境整備

東日本大震災の影響により  
多くの社員が自宅勤務が  
可能なように、サーバーの  
増強および分散化。



オリ・パラ勤務対応(延期)

新型コロナウイルス感染  
拡大防止対策に向けた  
勤務体制

2020



## 4月：テレワーク勤務制度

育児・介護支援に加え、  
部門限定にて対象を拡大

## 11月：利用を全部門へ開放

全社員が業務効率化を目指し  
テレワーク勤務制度利用を  
可能にした。

2011



2017～

## テレワークデイズに参画

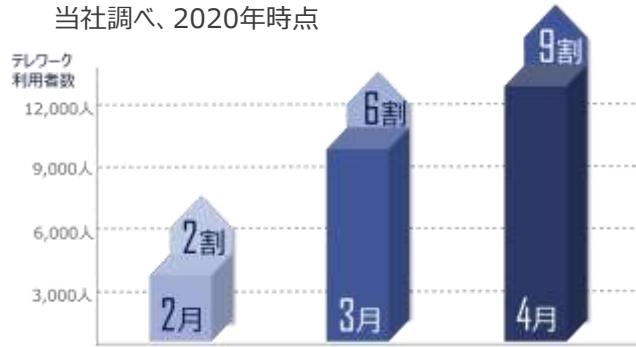
多様な働き方の浸透を目的に、  
政府が取り組みを開始した  
テレワークデイズに  
初年度より特別協力団体  
として参画  
【参考】

- ・2019年度：6,200人  
(延べ人数)



## テレワーク利用者数増加

当社調べ、2020年時点



## WEB会議ツールの浸透

### 入社式

#### Zoom

メッセージを動画配信  
新入社員は自宅から視聴



#### Microsoft Teams

会議、ミーティング  
カウンセリング面談

### 会議

### 研修

#### Zoom/e-learning

チームビルディング、  
ビジネスマナーテスト



## グッドプラクティス社内共有

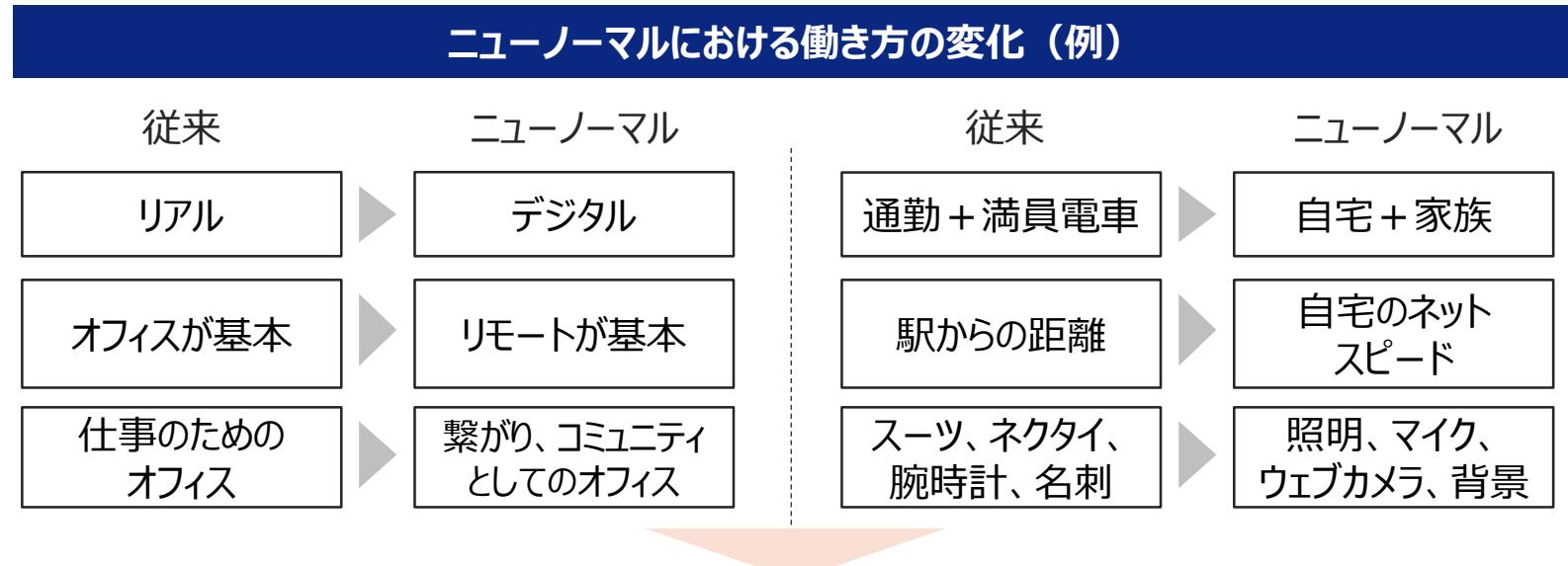
- ✓ 業務効率化
- ✓ ヘルスケア
- ✓ 上司↔部下とのコミュニケーション



# 新型コロナがもたらした働き方の変化

22

Withコロナ期には “ニューノーマル＝新しい日常” が徐々に浸透していく  
Afterコロナ期は生活や働き方の新標準が定着する



“ニューノーマル”では、場所の壁、時間の壁がなくなる

Withコロナ・Afterコロナにおける“ニューノーマル”に適用した働き方へ変革する



# ニューノーマルに向けた変革

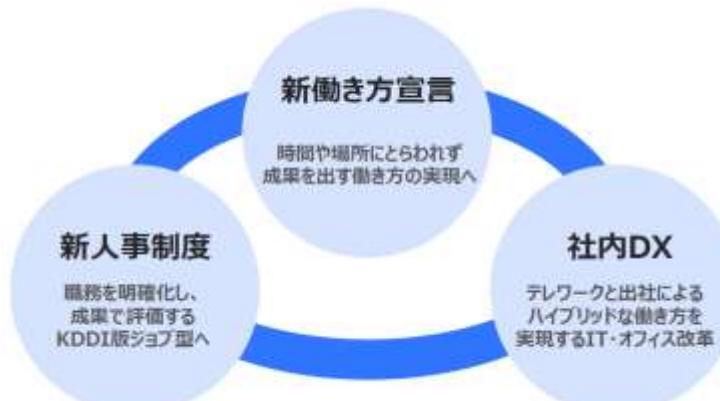
23

## プレスリリース

2020年7月31日

### 時間や場所にとらわれず成果を出す働き方の実現へ、 KDDI版ジョブ型人事制度を導入

～新働き方宣言を策定。社内DXの推進により、在宅と出社のハイブリッドに～



KDDIは、「通信とライフデザインの融合」を推進し  
“ワクワクを提案し続ける会社”として  
社員の成長とイノベーション創出を加速し  
新しい体験価値を創造していきます

### KDDI新働き方宣言

私たちは、ライフステージや価値観に応じて“働く”をデザインし、自らのチャレンジを  
自己成長・自己実現と組織の成長に繋げ、社員が誇れる魅力的なKDDIを目指します

#### 社員が誇れるKDDI

自己成長・自己実現

自らチャレンジ

組織の成長

#### 社員も変わる

仕事スタイル  
組織の垣根を越えた  
コラボレーション  
による新たな価値創出

マインドセット  
自ら学び、共有し  
組織の成果につなげる  
マインド

#### 会社も変わる

働く環境  
先進的なテクノロジーで  
働く時間と場所を選べる  
環境整備

ルール・制度  
新しい働き方を支援し、  
成果・チャレンジを  
評価する制度

多様な人財を受け入れ、相互に“信頼・賞賛”し、社員のチカラを組織のチカラに



# KDDI新働き方宣言 ~それぞれの“働く”をデザインしよう~

24

社員のワークスタイルを分類し理想的な働き方のモデルケースを具体的に例示

## KDDI新働き方宣言

~それぞれの“働く”をデザインしよう~



## マネージャー (ライン長) Manager

複数人の部下を持ち、マネジメント・コーチングを行っている。(GLを想定)

## ランナー Runner



営業・現場業務など外勤中心で、移動が多く伴う。

## ウォーカー Walker



社内外のミーティングやコミュニケーションが多く、社内・社外問わず多くの関係者とのやり取りや事業所間移動が多い。

## シッター Sitter



大容量のエクセルやパワーポイント資料の作成、システム処理等、個人で実施する業務が多い。



## プレスリース



市場価値重視、成果に基づく報酬

職務領域を明確化し、成果、挑戦、能力を評価

Willと努力を尊重したキャリア形成

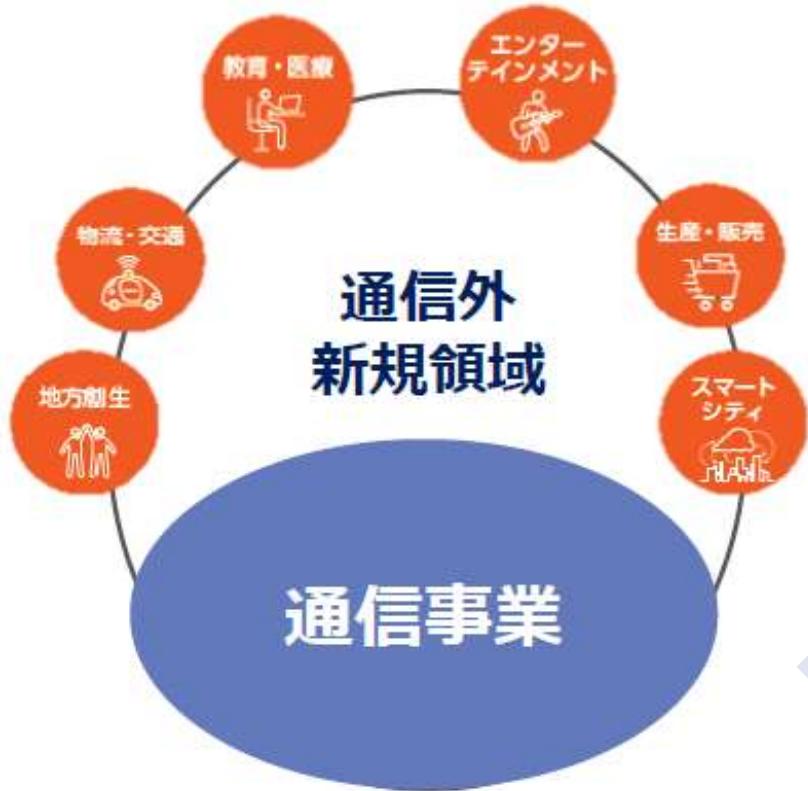
KDDIの広範な事業領域をフル活用した多様な成長機会の提供

「企業の持続的成長」と「ともに働く人の成長」

KDDI版

ジョブ型

プロを創り、  
育てる制度



持続的成長のためには  
国内通信事業にとどまらず  
新規領域の拡充が必要

高い専門性をもった  
多種多様な人財が必要



「専門力」 + 「人間力」の両方を兼ね備えた人財を育成し、  
「KDDIらしさ」を大切にしながら「ジョブ型の長所」も取り入れる

## 自律と責任

KDDI  
らしさ

①KDDIの広範な事業領域を活用した多様な成長機会の提供

②専門能力に加え、組織を成功に導く「人間力」の高さを評価

③目指す社員像に基づく、実力主義の新グレード制

④成果・挑戦、能力に応じ、ダイレクトに報いる報酬体系

⑤職務・スキルを明確化し、全社員が専門性を深耕

ジョブ型の  
長所

## 持続的成長を牽引する優れた「専門力」と「人間力」を兼ね備えた人財を育成

### 社員

#### 自律促進

共通スキル研修

自己啓発化  
やる気のある社員  
をさらにサポート

#### 専門性の強化

EX講座開設

### リーダー

新人事制度における  
リーダーの役割は  
さらに重要

#### 組織強化

- リーダー強化  
1on1による評価  
部下の役割定義  
部下の育成
- 階層別役割認識

### DX人財

KDDIのコア事業となるDX事業、および社内DXの推進

#### KDU KDDI DX University

DX人財の育成・拡大  
を実現するラーニングプラットフォーム

#### DX人財育成PJ

23年度500名迄を育成

### 次期経営層

#### 経営塾

KDDIにおける経営幹部候補の育成。部長層が対象。

#### 経営塾Jr

将来の経営層となる社員の早期発掘と育成

## 多様な働き方を実現するオフィス・IT環境を整備



### オフィス 環境整備



オフィスをハブ／サテライト／ホームに再定義  
業務内容に合わせて働く場所の選択を可能に

20年10月以降  
順次

虎ノ門に新オフィスを開設、座席数を6割に削減

20年8月から順次

### IT環境 整備



リモート会議を前提とした会議室のIT化

取組み中

リモートアクセス環境向上のための設備増強

対応完了

クラウド会議システムの拡充



セキュアPCを全社員向けに整備

20年10月以降  
順次

派遣社員向け在宅用PC・NW環境の整備



## 健康経営

### 社員の心のサポート

全国に社内カウンセラーを配置し、  
全社員面談を年2回実施

### AIによる予兆検知

AI分析により不調予兆者を検知し、  
早期にカウンセラー面談による  
フォローを実施

HRテクノロジー大賞における  
「人事マネジメント部門優秀賞」受賞



## Diversity & Inclusion

### 女性活躍推進・LGBT・障がい者

### エルダー活躍推進

- エルダー社員向けのキャリア開発研修
- エルダー公募制度
- エルダーポータル

### 男性社員の育児参加支援

男性育休取得率向上へ  
男性育休ワークショップなどを実施



社員エンゲージメント向上

企業競争力向上

社員も変わる、会社も変わる

人財ファースト企業への変革

激変する環境に対応しうる経営基盤の構築を目指し、三本柱で社内変革を加速する

*Tomorrow, Together*



おもしろいほうの未来へ。



# KDDI Accelerate 5.0

Society 5.0を5Gで加速する  
レジリエントな未来社会を目指して

# New Normalがもたらす変化

# ネットを介した働き方が一挙に拡大 場所にとらわれない働き方へ

## リモートアクセス



4倍

## クラウドアプリ



5倍

## ビデオ会議



8倍

※KDDI テレワーク関連サービス申込数（2020年1・2月と3・4月の比較）

# 様々なビジネス領域でネットとの融合が進化



観光・宿泊

三密回避と  
集客促進の両立



エンタメ

リアルイベントの  
デジタル化



物流・工場

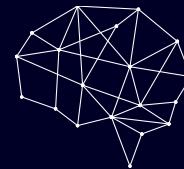
人の手を離れた  
遠隔監視・遠隔制御



教育

オンライン教育  
の普及

# サイバー空間とフィジカル空間の間でデータが循環する 「Society 5.0」の世界へ



## サイバー空間

データ分析・学習・予測



## Society 5.0



データ収集



## フィジカル空間

リアルの社会・生活・新しいビジネス

フィードバック

# Society 5.0を5Gで加速する KDDIの未来社会構想

# 5Gを中心とした7つのテクノロジーで Society 5.0の循環を加速



# KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ



ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速



プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速



ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

# KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ



ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速



プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速



ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

## ネットワークレイヤ

国際水準の最先端テクノロジーを導入し  
日本の社会の5Gネットワーク浸透を加速

## 5G基地局数

全47都道府県をカバー (2020年12月末予定)

2021年3月 約1万局(予定)



2022年3月 約5万局(予定)

全国人口カバー率 90%

## 地方のインフラシェアリング



## 5G/Beyond 5G 設備投資

2030年まで 約2兆円(予定)

# KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ



ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速



プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速

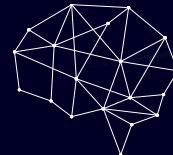


ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

## プラットフォームレイヤ

最先端技術のオープンなプラットフォーム環境で  
日本の未来社会システムの構築を加速



海外企業とのコラボレーション

Public Cloud

AWS

Microsoft Azure

Google Cloud Platform

MEC

AWS

NVIDIA

日本企業とのコラボレーション

Global IoT Platform

日立製作所

東芝

ソラコム



# KDDI Accelerate 5.0を実現する3つのレイヤ



ビジネスレイヤ

Digital Transformationを加速



プラットフォームレイヤ

未来社会システムの構築を加速



ネットワークレイヤ

5Gネットワークの浸透を加速

## ビジネスレイヤ

# 大企業からスタートアップまで オープンイノベーションにより日本のDXを加速

5G時代のビジネス開発拠点

 **KDDI DIGITAL GATE**



利用企業 400社以上

大企業とスタートアップの事業共創





パートナー連合 全46社



未来社会をパートナーの皆さんと共に  
テクノロジーとビジネスを融合させたオープンイノベーション拠  
点



KDDIリサーチアトリエ  
東京・虎ノ門 2020年12月OPEN



虎ノ門  
トライアングル

法人部門  
虎ノ門新拠点



# KDDI Sustainable Action

企業理念

豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。

ブランドスローガン

Tomorrow, Together KDDI

## KDDI Sustainable Action

私たちの「つなぐチカラ」は、未来のためにある。

命をつなぐ

暮らしをつなぐ

心をつなぐ

災害対策・通信基盤  
の強靭化

地方・都市の  
持続的発展

安心で豊かな  
デジタル社会構築

地球環境の保全

途上国の基盤整備

多様性の尊重

次世代の育成

健康・生きがいづくり

KDDIが目指す  
SDGs

×

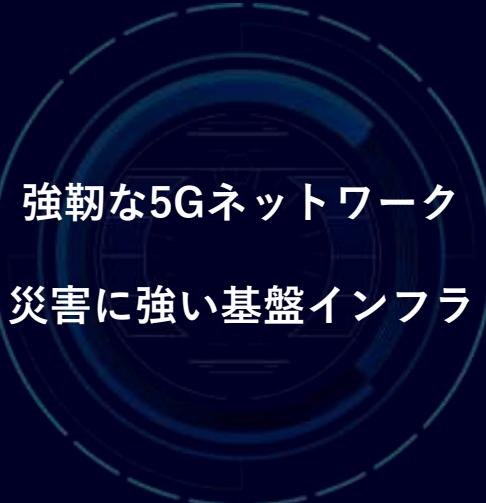
パートナーシップ

KDDIフィロソフィ

「つなぐのは思い、つなぐのは笑顔」 「社会への責任を果たす」

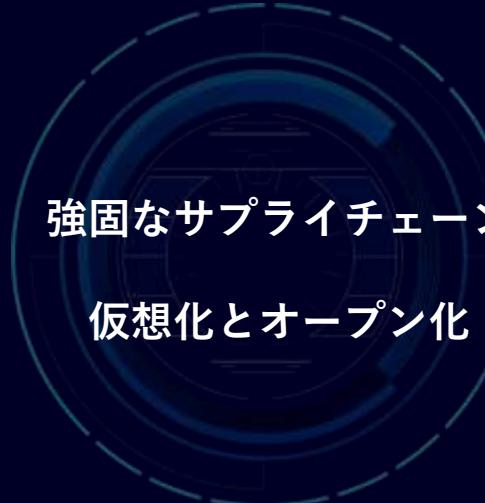
## 通信基盤の強靭化・地球環境の保全

# 強靭な国内ダイバーシティICTインフラが 国民の安心・安全と日本の経済成長を両立



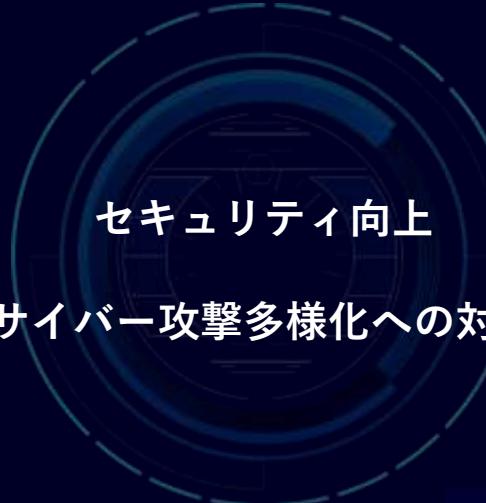
強靭な5Gネットワーク

災害に強い基盤インフラ



強固なサプライチェーン

仮想化とオープン化



セキュリティ向上

サイバー攻撃多様化への対応

# 2050年 CO2排出量実質ゼロを目指して 技術開発 電力プロジェクト始動

## 局舎の省電力化

### HVDC（高圧直流配電）



エネルギーロスを削減

## 基地局の強靭化・省電力化

### 燃料電池



災害時の電源確保

### AI活用



利用状況に応じたエリア調整

# 地方・都市の持続的発展

# 地域を担うイノベーション人財の育成 サステナブルな地方創生

## 地元企業・ベンチャー企業による地域課題の解決 ICTテクノロジー × DX推進



地域の人財育成と供給

地方教育機関との  
教育プログラム



DX時代のビジネスノウハウ

最新のITソリューション



ファンド等による資金提供

地方企業再生



# 安心で豊かなデジタル社会の構築

# 7つの分野のテクノロジーと3つのレイヤが 新たな社会システム・経済メカニズムを創出

オープンなプラットフォーム上に  
快適な都市・地域環境に必要なデータを集積  
フィードバックループが、社会活動や経済活動を最適化

都市と地域の産業と生活者に最適な  
経済メカニズム・社会システムを形成

生活者一人ひとりに最適化されたライフスタイルを  
実現する活力に満ちた社会の構築を加速



# 本日のまとめ

## KDDI Accelerate 5.0

Society 5.0を  
5Gで加速



5Gを中心とした  
7つのテクノロジー

Network / Security /  
IoT / Platform / AI /  
XR / Robotics

3つのレイヤで  
新しい社会基盤を創出

ビジネス  
プラットフォーム  
ネットワーク

# Tomorrow, Together

Society 5.0を5Gで加速する  
レジリエントな未来社会を目指して

KDDIのSDGs説明会2020

# KDDIの災害対策

## =首都直下地震対策を中心に=

理事 コーポレート統括本部  
総務本部長 田中 稔



2020年12月3日



- 1 KDDIのBCP体制（概観）
- 2 首都直下地震への対応
  - (1) 災害対策本部の二重化
  - (2) 2020年度上期災害対策本部全社訓練
- 3 海底ケーブルの3ルート化
- 4 NTTとの相互協力

# 1. KDDIのBCP体制

## KDDI Sustainable Action

私たちの「つなぐチカラ」は、未来のためにある。

**命をつなぐ**

**暮らしをつなぐ**

**心をつなぐ**

**災害対策・通信基盤の強靭化**

強靭な通信インフラの構築と災害の迅速な復旧対応

9. 気候変動に対応する  
11. 災害に強い社会  
13. 途上国に持続可能な開発のための基盤整備

**地方・都市の持続的発展**

地域の課題解決と住みやすいまちづくり

8. 経済成長  
9. 経済成長  
11. 経済成長

**安心で豊かなデジタル社会構築**

セキュリティ・プライバシーなどの安心・安全を実現

9. 気候変動に対応する  
12. デジタル技術を活用して社会課題を解決する

**地球環境の保全**

エネルギー効率の向上とゼロエミッションの達成

7. 気候変動に対応する  
13. 災害に強い社会

**途上国の中盤整備**

途上国の生活水準向上と経済発展促進

4. 経済成長  
9. 経済成長  
10. 人権と平和のための基盤整備

**次世代の育成**

ICTによる教育環境の整備と未来を担う人財の育成

4. 経済成長

**多様性の尊重**

社会のダイバーシティ&インクルージョンの推進

5. フレンドリーな社会  
10. 人権と平和のための基盤整備

**健康・生きがいづくり**

ICTを活用して健康で充実した人生をサポート

3. 健康な社会  
8. デジタル技術を活用して社会課題を解決する

**パートナーシップ**

パートナーシップを通じて社会課題の解決に貢献

17. 全ての人生を豊かにする



# KDDIの事業継続計画

## 目的

大規模自然災害等の発生時においても、  
災害対策基本法に基づく**指定公共機関**として、  
継続した情報通信サービスを提供する責務を果たすため、  
事前及び事後対応の的確且つ迅速な実施に資すること



災害・被害の規模に応じた災害対策本部を立ち上げ、  
適切・柔軟な災害対策を実施

# 1. KDDIのBCP体制

63

	情報連携	現地対策室	災害対策本部 (第2体制)	災害対策本部 (第1体制)
大規模 自然災害	<b>災害・被害の規模に応じた 体制が自動で立ち上がる</b>		東北大震災('11) 熊本地震('16) 北海道胆振東部地震('18)	<b>全社的な 災害対応体制</b> <ul style="list-style-type: none"><li>約500名の非常参集 要員による災害対応 体制</li><li>首都直下地震/南海ト ラフ地震などの発生 時に立ち上がる体制</li></ul>
広域化/長期化 を伴う 自然災害		令和2年7月豪雨('20) 台風10号('20) 台風10/15/19号('19)		<b>主要本部/現地対 策室の連携による 災害対応体制</b>
局地的/短期的 小規模 自然災害			<b>総支社の 現地対策室を 中心とする 災害対応体制</b>	
要警戒段階 大型台風の接近 豪雨の発生など	<b>部門間の 情報連携体制</b>			



## 2. 首都直下地震対応 (1) 災害対策本部の二重化

64

### 大阪に第二災害対策本部を新設



首都直下地震発生時の事業継続拠点

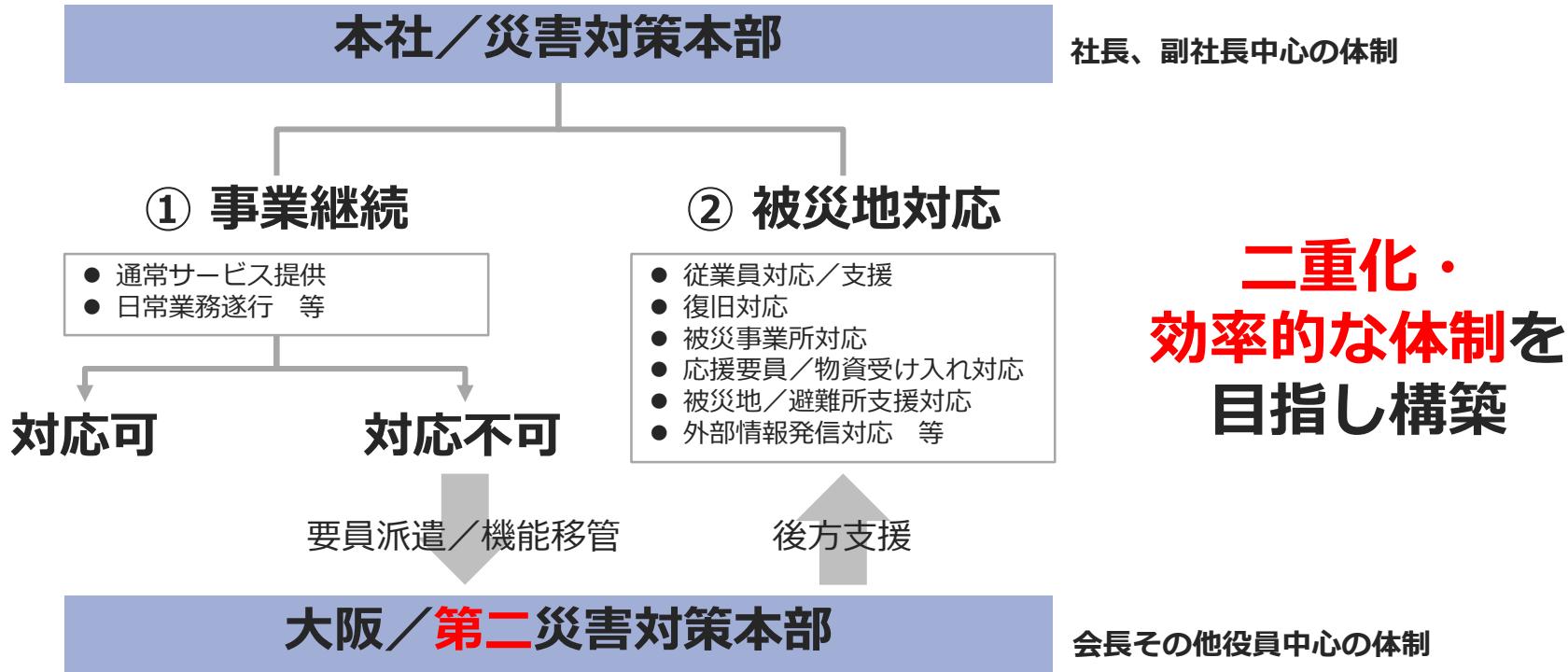


- ①-1 サービス提供の維持・継続
- ①-2 通常業務の遂行
- ② 被災地（首都圏）の支援

首都直下地震発生時に立ち上げ、東京の災害対策本部と連携



# 首都直下地震発生時のBCP体制



# LINK FORESTを 事業継続要員の派遣拠点として活用





# 首都直下地震を想定した災害対策訓練を実施

- 2020年9月15日に実施。
- KDDIのボードメンバー及びBCP要員、並びに主要なグループ会社が参加

### 災害想定

地震発生 :	冬／2020年12月の平日16時00分頃
地震規模 :	マグニチュード7.3
震源地域 :	都心南部
震度 :	7 東京都江戸川区、江東区 6強 東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県

内閣府が事務局を務める「中央防災会議」の「防災対策推進検討会議 首都直下地震対策検討ワーキンググループ」における最終報告を参考に災害規模を想定



## 2. 首都直下地震対応（2）災害対策本部全社訓練

- 本訓練の実施に際し、各総支社／各本部では、首都直下地震発生時の対応事項について、次の3つの観点での事前検討を実施。
- 訓練当日は、事前検討結果を踏まえ、災害時における各総支社／各本部間の連携がスムーズに行えるかを確認・議論し、課題の洗出しを行った。

### 3つの観点

被災地内  
対応

重要業務への影響とその対処

被災地外  
対応

被災地外での災害対応、事業継続

KDDI  
Sustainable  
action

被災地支援、社会貢献活動

### 検討期間

約1ヶ月  
7月28日～8月31日



コロナ感染回避  
Onlineでの情報共有・対処検討  
における課題洗出しのため  
Teamsを活用した訓練を実施

### 今後、改善すべき課題

風化防止

過去の災害経験、教訓  
の再確認

外部連携

外部企業・機関との対  
応力の再確認

# 各課題について改善を実施中

通次回訓練時に改善結果を確認

アラートによる通  
報の実現化

通報による業所維持の  
為の訓練の再確認

シブンゴト化

全員参加型訓練の計  
画・実施

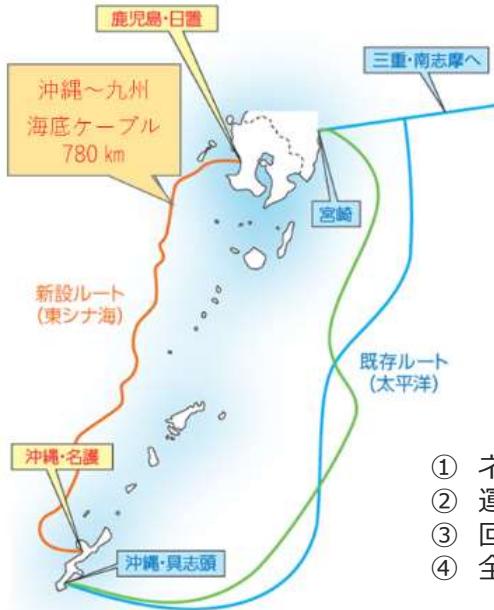
環境整備

各種会議システム、音声  
ミキシング等の導入



### 3. 海底ケーブルの3ルート化

## 「沖縄セルラー沖縄～九州海底ケーブル」 の運用開始



- ① ネットワーク構成 沖縄県名護市～鹿児島県日置市
- ② 運用開始時期 2020年4月1日
- ③ 回線容量 80Tbps
- ④ 全長 約780km

# つなぐ×かえる

PROJECT



NTT



# 両社保有船舶の共同活用



「KDDIオーシャンリンク」

国際ケーブル・シップ株式会社



「KDDIケーブルインフィニティ」



「きずな」

NTTワールドエンジニアリングマリン株式会社



「SUBARU」

# 令和2年度東京都・北区合同総合防災訓練 における出展連携





# 「競争」と「協調」

必要な時に力を合わせて  
社会に貢献

つなぐ×かえる

PROJECT



*Tomorrow, Together*



おもしろいほうの未来へ。

